

参考見積募集要領

有資格業者 各位

独立行政法人水資源機構
吉野川上流総合管理所長 松村 貴義
(公印省略)

次のとおり、参考見積を募集します。

1. 目的

この参考見積の募集は、吉野川上流総合管理所柳瀬ダム管理室で実施している土木工事(柳瀬ダム宮前地区管理用道路工事)の積算の参考とするための材料単価及び作業歩掛の見積を募集するものです。
ご提出いただいた参考見積書は、工事積算の目的以外には使用いたしません。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和7・8年度一般競争(指名競争)参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」(平成6年5月31日付け6経契第443号)に基づき、吉野川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な作業員の人数を記載して提出して下さい。
- (2) 提出期間：変更前 令和8年6月29日(月)から令和8年7月2日(木)まで
変更後 令和8年6月29日(月)から令和8年7月6日(月)まで
ご持参いただく場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後4時まで
- (3) 提出先及び宛名
独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所長 松村 貴義 宛
【担当】経理課 松岡(まつおか)、福井(ふくい)、加藤(かとう)
〒778-0040 徳島県三好市池田町西山山谷尻4235-1
電話：0883-72-2050 F A X：0883-72-0727
メールアドレス：nyukei_ikedata@water.go.jp
- (4) 提出方法
書面は持参、郵送、F A Xまたはメールのいずれかの方法によりご提出ください(押印省略の場合は、押印省略の事項を必ずご記載ください)。
- (5) 見積有効期限
令和9年3月31日までとし、必ず記載してください。
- (6) 提出様式
様式は自由としますが、別紙1を参考に以下の内容を必ず記載してください。
 - ・宛名(独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所長 松村 貴義)
 - ・提出者名(代表者 又は 代表者から委任を受けた者)と押印
 - ・提出日
 - ・見積有効期限なお、押印を省略する場合は、余白等へ以下の事項を必ず記載してください。
 - ・本件責任者(会社名・部署・氏名)
 - ・本件担当者(会社名・部署・氏名)
 - ・連絡先1 ※代表電話等
 - ・連絡先2 ※部署直通やご担当者の携帯番号等

4. 参考見積内容

- (1) 工事基本条件
資機材等は現地着扱いとします。なお、ここでの「現地」とは、愛媛県四国中央市金砂町小川山地内を指すものとします。
- (2) 単価項目、工事作業内容
様式-1 および別添資料1, 2によります。
- (3) 工事費の構成と参考見積徴取範囲
 - ① 本歩掛参考見積を適用する工事費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料(各編)」(以下「基準書」という。)によるものとします。
 - ② 歩掛参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接工事費のうち、上記(2)「単価項目、作業内容及び作業数量」を実施する為に必要な作業員、資機材の人数等を徴取します。
- (4) 作業員の職種と定義
国土交通省が公表している「令和8年度公共工事設計労務単価」における「調査対象職種の定義・作業内容」によるものとします。
- (5) 見積条件
見積価格は、消費税抜きとしてください。また、見積書に消費税を含んでいない旨を記載してくだ

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面により提出してください。

- (1) 提出期間：令和8年6月22日(月)から令和8年6月24日(水)まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後4時まで
- (2) 提出場所：3. (2)に同じ。
- (3) 提出方法：3. (3)に同じ。
- (4) 提出様式：様式は自由としますが、別紙2を参考に以下の事項を必ず記載してください。
 - ・宛名(独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所 松村 貴義)
 - ・提出者名(代表者 又は 代表者から委任を受けた者)と押印
 - ・提出日
 - ・質問事項

なお、押印を省略する場合は、余白等へ以下の事項を必ず記載してください。

- ・本件責任者(会社名・部署・氏名)
- ・本件担当者(会社名・部署・氏名)
- ・連絡先1 ※代表電話等
- ・連絡先2 ※部署直通やご担当者の携帯番号等

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間：変更前 令和8年6月26日(金)から令和8年7月2日(木)まで
変更後 令和8年6月26日(金)から令和8年7月6日(月)まで
- (2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。
吉野川上流総合管理所ホームページ (<https://www.water.go.jp/yoshino/ikeda/index.html>)

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

恐れ入りますが、参考見積提出者のご負担とさせていただきます。

8. 問い合わせ

ご提出いただいた参考見積書の内容について、こちらより問い合わせをさせて頂くことがあります。

別紙1 <見積書参考様式> (例)

※様式は自由となりますが、以下の例に記載する事項は必ず記載をお願いいたします。

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所長 松村 貴義 殿

住 所

会 社 名

代 表 者 氏 名

印

見 積 書

(件 名) 吉上〇第〇〇号にかかる参考見積案件

作業項目	作業内容	作業数量
〇〇	〇〇〇〇	〇m ³ 当たり
△△	△△△△	〇m ³ 当たり
□□	□□□□	〇m ³ 当たり

見積有効期限：令和〇年〇月〇日

※以下は押印省略の場合に記載してください。

・本件責任者（会社名・部署・氏名）：

・本件担当者（会社名・部署・氏名）：

・連絡先1：

・連絡先2：

【別添資料 - 1】

資材単価見積書（補強土壁工法（テールアルメ））

No.	名称	規格	単位	数量	見積金額	備考
1	コンクリートスキン	A6-1500×1500×140	枚	1		使用数量53枚
2	コンクリートスキン	BP6-1500×1480×140	枚	1		使用数量17枚
3	コンクリートスキン	C3-1500×750×140	枚	1		使用数量18枚
4	コンクリートスキン	DP3-1500×730×140	枚	1		使用数量18枚
5	コンクリートスキン	BRP6-1350×1480×140	枚	1		使用数量1枚
6	コンクリートスキン	CR3-1350×750×140	枚	1		使用数量3枚
7	コンクリートスキン	BLP6-1350×1480×140	枚	1		使用数量1枚
8	コンクリートスキン	DLP3-1350×730×140	枚	1		使用数量5枚
9	コーナースキン	MAR4-850×1500×140	枚	1		使用数量1枚
10	コーナースキン	MBRP4-850×1480×140	枚	1		使用数量1枚
11	コーナースキン	MAL4-850×1500×140	枚	1		使用数量1枚
12	コーナースキン	MCL2-850×750×140	枚	1		使用数量1枚
13	コーナースキン	MDLP2-850×730×140	枚	1		使用数量1枚
14	ストリップSM490A)	PL-60×4.0×4000	本	1		使用数量213本
15	ストリップSM490A)	PL-60×4.0×3500	本	1		使用数量318本
16	ストリップSM490A)	PL-60×4.0×3000	本	1		使用数量61本
17	ボルト・ナット	M12×40	組	1		使用数量604組
18	水平目地材	20×85×600	枚	1		使用数量154枚
19	現場打設用コネクティブ	PL-60×6.0×570	個	1		使用数量12個
20	高密度ポリエチレン管	φ200 T字管	個	1		使用数量1個
21	高密度ポリエチレン管	φ200 キャップ	個	1		使用数量2個
22	透水防砂材	4.0×420	m	1		使用数量150m

【別添資料 - 1】

資材単価見積書（伐採工）

No.	名称	規格	単位	数量	見積金額	備考
1	バックホー	標準バケット容量0.25m ³ グレープ [®] 装着車	日	1		
2	スイングヤーダ（バックホー）	標準バケット容量0.25m ³	日	1		
3	キャリアダンプ（クローラ型油圧式）	積載質量 3.5t	日	1		
4	8t深ダンプ	8t車グレープ [®] 装着車	日	1		

【別添資料－ 1】

資材単価見積書（プレキャストガードレール基礎）

No.	名称	規格	単位	数量	見積金額	備考
1	ゴムプレート	硬度60 10×300	m2	1		使用数量20m2
2	発泡スチロールブロック	密度20 50×500	m2	1		使用数量32m2

【別添資料- 1】

資材単価見積書（落石防護柵）

No.	名称	規格	単位	数量	見積金額	備考
1	補助中間支柱	L-75×75×9 L=4.0m(HDZT77)	本	1		使用数量20本
2	Uボルト・ナット	M10×30×60(HDZT49)	本	1		使用数量40本
3	Uボルト・ナット	M16×50×75(HDZT49)	本	1		使用数量260本
4	補強プレート	PL-4.5×150×550(HDZT77)	枚	1		使用数量44枚
5	複式端末支柱	□-200×200×8×6-5100 H=4.0m(HDZT77)	基	1		使用数量1基

【別添資料－1】

資材単価見積書（仮設工）

No.	名称	規格	単位	数量	見積金額	備考
1	継手材	高密度ポリエチレン管（シングル） φ800用	個	1		使用数量25

【別添資料－ 2】

柳瀬ダム宮前地区管理用道路工事 見積項目一覧（支柱設置工） H=2.0m

番号	項目	単位	依頼内容等
1	支柱設置工（複式端末支柱）	式	【様式－1】を参考に作成してください

【様式-1】 支柱設置工（複式端末支柱）H=2.0m

日当たり施工量 本

(記入例)

10本たり

名称	規格	単位	数量	単価	備考
普通作業員		人		—	
諸雑費	〇〇の△△%	式		—	

(注)

1. 具体的な作業内容
 - ・本見積もりは、落石防護柵における複式端末支柱の設置作業を対象とする。
 - ・作業工程は以下の工程を基本とする。
 1. 測量・墨出し（支柱中心位置・高さ・勾配の設定）
 2. 支柱建込み（複式）（支柱の吊り込み・据付・姿勢調整）
 3. 斜材・補強材取付け（控え材・補強材の組立および締付）
 4. ワイヤロープ張力調整（規定張力への調整・固定）
 5. 機械稼働（クレーン仕様バックホウ等）（支柱吊り込み・資材搬入補助）
 - ・現場条件は、通常施工が可能な作業帯幅および搬入経路が確保されているものとする。
 - ・支柱の吊り込みはクレーン仕様バックホウにより実施可能であることを前提とする。
 - ・ワイヤロープの張力調整は、標準的なテンション管理作業を含むものとする。
 - ・作業は通常の昼間施工とする。
 - ・機械・資材の搬入は現場まで支障なく行えるものとする。
2. 日当たり施工量を欄外に追記してください。
3. いただいた歩掛の結果について、算定方法等ヒアリングを行う場合があります。

(新)

【様式-1】 支柱設置工（複式端末支柱） H=4.0m

日当たり施工量 本

(記入例) 10本たり

名称	規格	単位	数量	単価	備考
普通作業員		人		—	
諸雑費	〇〇の△△%	式		—	

(注)

- 具体的な作業内容
 - 本見積もりは、落石防護柵における複式端末支柱の設置作業を対象とする。
 - 作業工程は以下の工程を基本とする。
 - 測量・墨出し（支柱中心位置・高さ・勾配の設定）
 - 支柱建込み（複式）（支柱の吊り込み・据付・姿勢調整）
 - 斜材・補強材取付け（控え材・補強材の組立および締付）
 - ワイヤーロープ張力調整（規定張力への調整・固定）
 - 機械稼働（クレーン仕様バックホウ等）（支柱吊り込み・資材搬入補助）
 - 現場条件は、通常施工が可能な作業帯幅および搬入経路が確保されているものとする。
 - 支柱の吊り込みはクレーン仕様バックホウにより実施可能であることを前提とする。
 - ワイヤーロープの張力調整は、標準的なテンション管理作業を含むものとする。
 - 作業は通常の昼間施工とする。
 - 機械・資材の搬入は現場まで支障なく行えるものとする。
- 日当たり施工量を欄外に追記してください。
- いただいた歩掛の結果について、算定方法等ヒアリングを行う場合があります。

(旧)

【様式-1】 支柱設置工（複式端末支柱） H=2.0m

日当たり施工量 本

(記入例) 10本たり

名称	規格	単位	数量	単価	備考
普通作業員		人		—	
諸雑費	〇〇の△△%	式		—	

(注)

- 具体的な作業内容
 - 本見積もりは、落石防護柵における複式端末支柱の設置作業を対象とする。
 - 作業工程は以下の工程を基本とする。
 - 測量・墨出し（支柱中心位置・高さ・勾配の設定）
 - 支柱建込み（複式）（支柱の吊り込み・据付・姿勢調整）
 - 斜材・補強材取付け（控え材・補強材の組立および締付）
 - ワイヤーロープ張力調整（規定張力への調整・固定）
 - 機械稼働（クレーン仕様バックホウ等）（支柱吊り込み・資材搬入補助）
 - 現場条件は、通常施工が可能な作業帯幅および搬入経路が確保されているものとする。
 - 支柱の吊り込みはクレーン仕様バックホウにより実施可能であることを前提とする。
 - ワイヤーロープの張力調整は、標準的なテンション管理作業を含むものとする。
 - 作業は通常の昼間施工とする。
 - 機械・資材の搬入は現場まで支障なく行えるものとする。
- 日当たり施工量を欄外に追記してください。
- いただいた歩掛の結果について、算定方法等ヒアリングを行う場合があります。

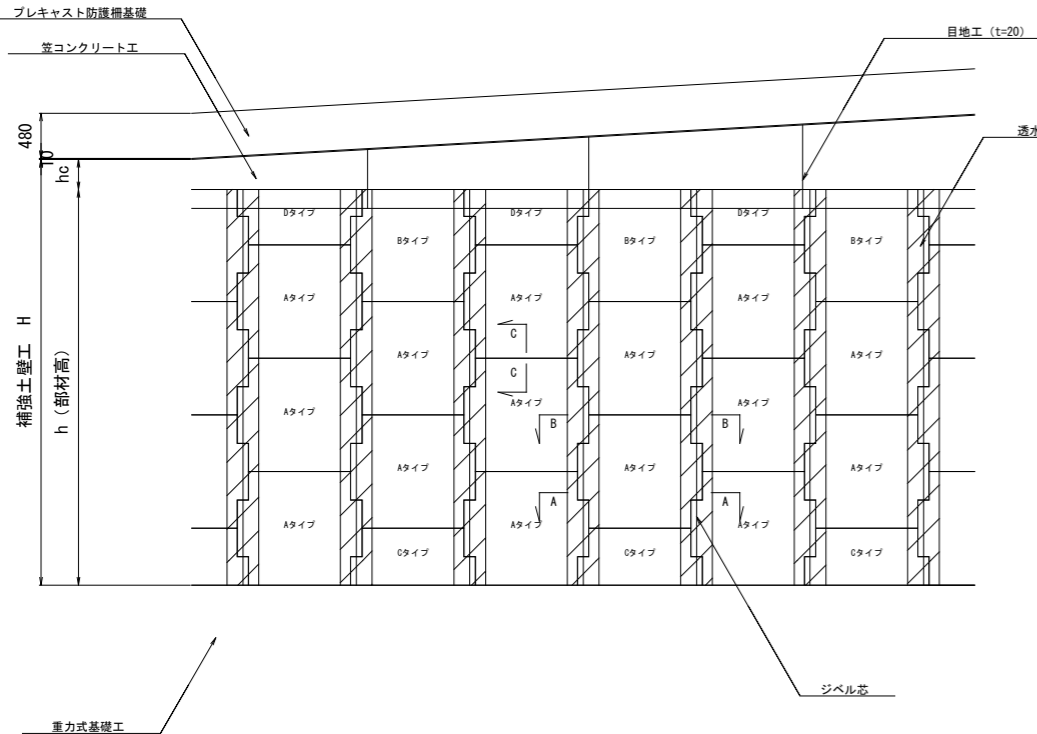
補強土（テールアルメ）壁工 詳細図(1)

構造一般図 (1)

【ルート2-擁壁4】

組立一般正面図 S=1:50

@1500 1500 1500 1500 1500 1500 1500 @1500

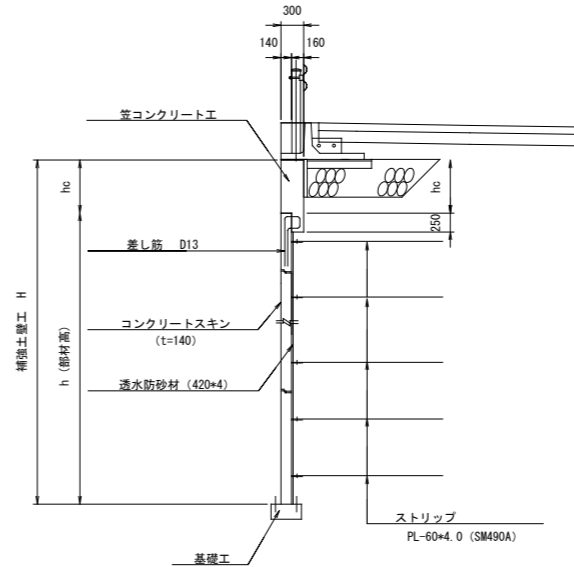


壁面寸法表 (標準壁面材) 単位: mm

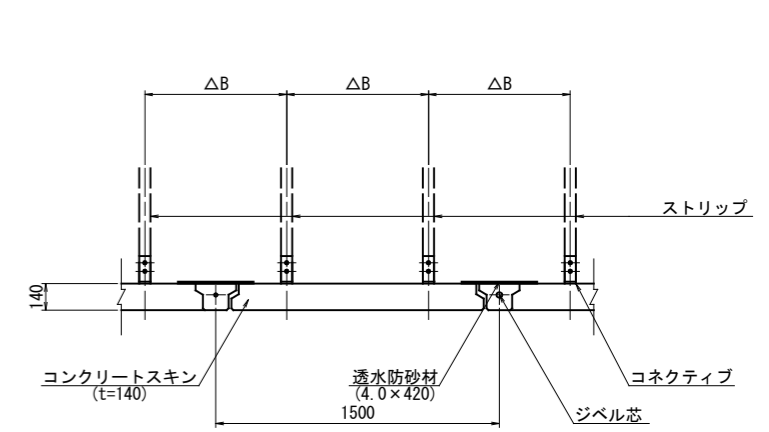
壁面タイプ	寸法
Aタイプ	1500 * 1500
Bタイプ	1500 * 1480
Cタイプ	1500 * 750
Dタイプ	1500 * 730
BR-RLタイプ	1350 * 1480
CRタイプ	1350 * 750
DLタイプ	1350 * 730

- 注記
- 展開図の壁面材記号については、以下を参照とする。
Pタイプ壁面材は、差し筋 (D13) 付を示す。
Mタイプ壁面材は、マルチコーナースキンを示す。
 - 各自地位置については展開図を参照とする。

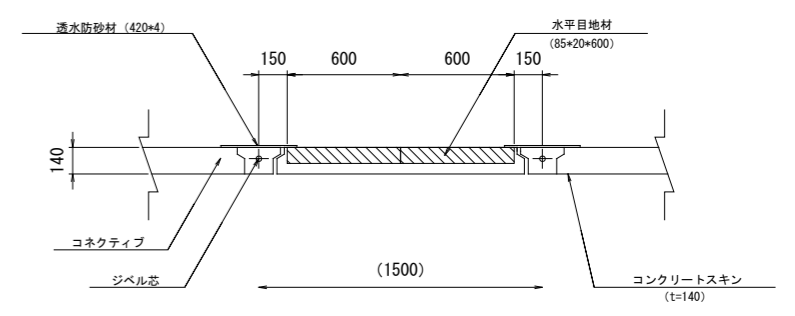
組立一般断面図 S=1:50



A-A断面 S=1:20

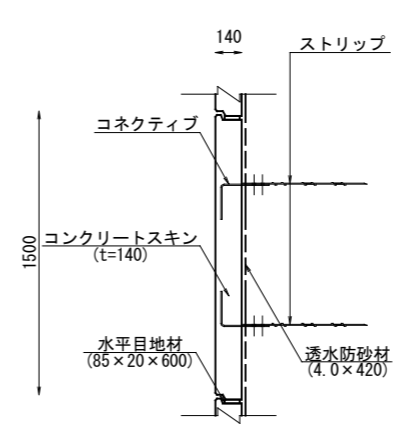


B-B断面 S=1:20

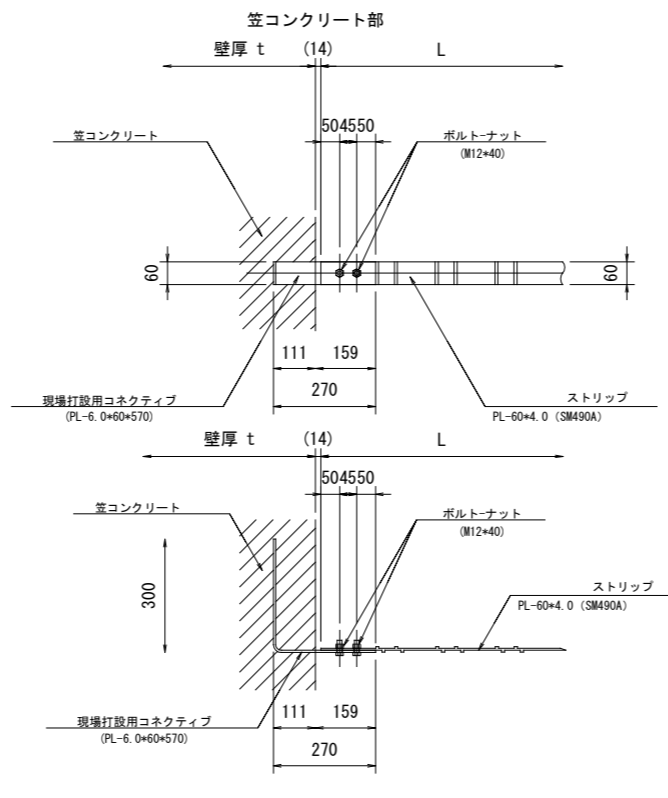
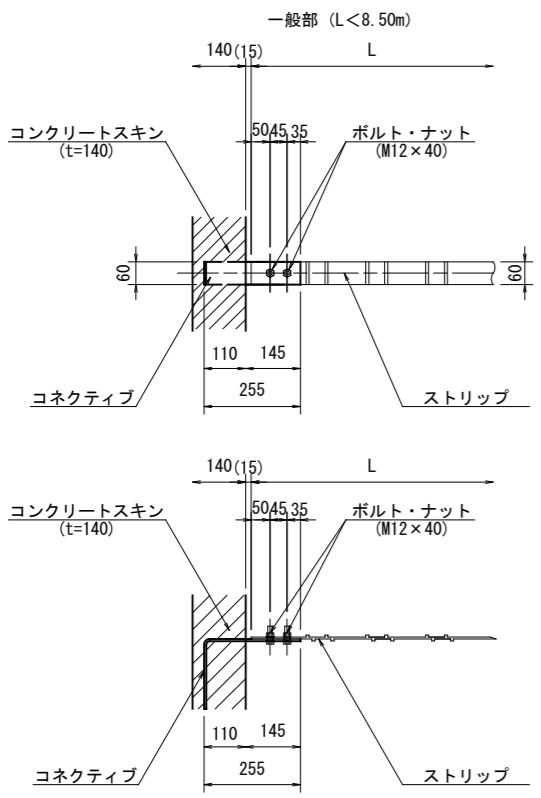


- 注記
- 水平目地材は、目地1箇所当たり2枚を標準とする。
 - 幅員形タイプ壁面材の水平目地材は、L ≤ 750mm 以下は1枚とする。

C-C断面 S=1:20

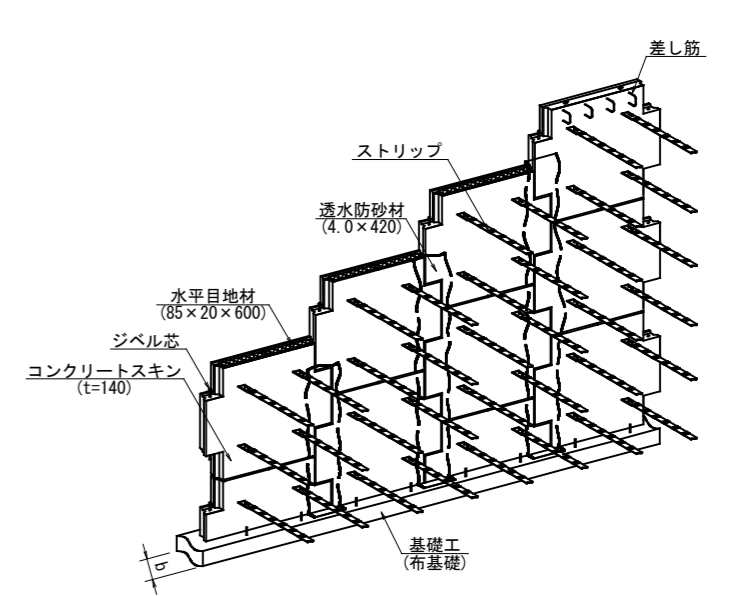


補強材取付詳細図 S=1:10



- 注記
- 長さによるストリップの組み合わせ等については、一般部と同様とする。

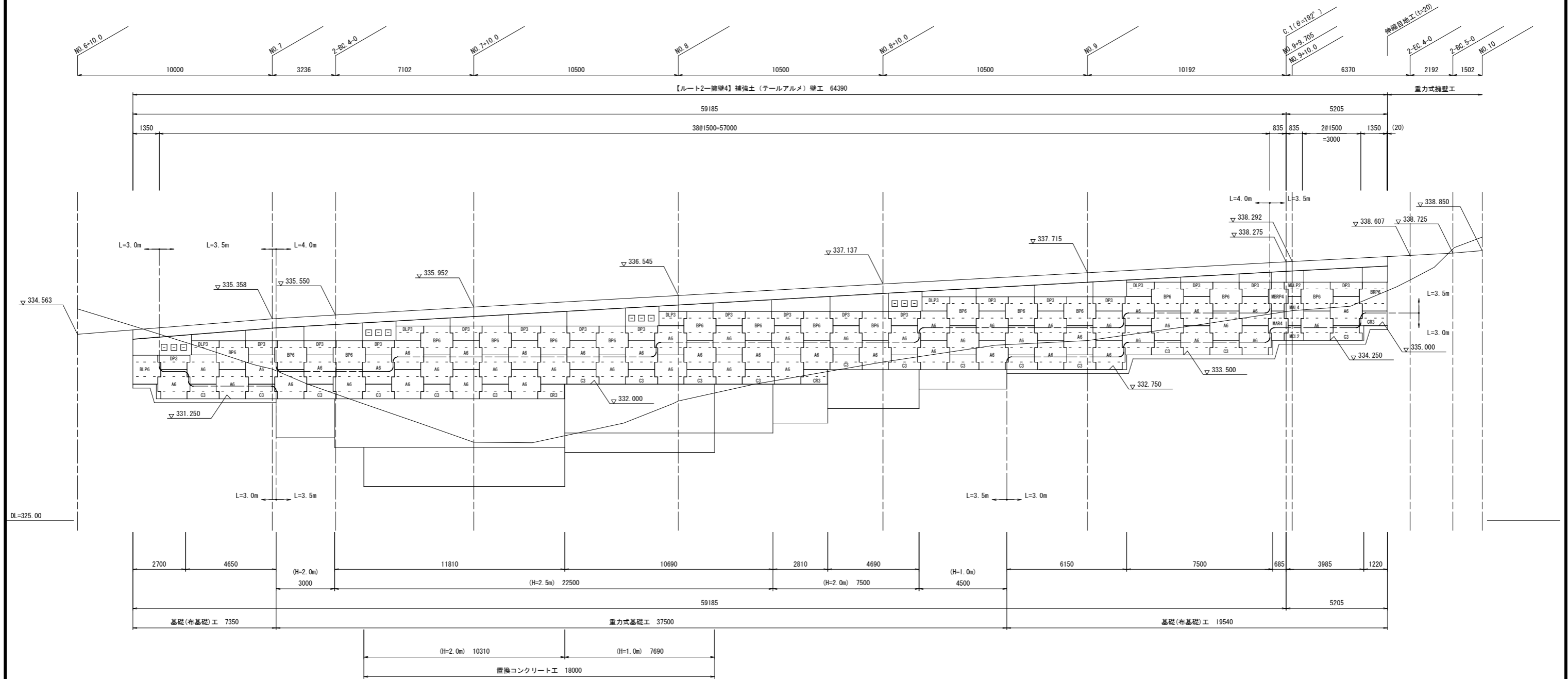
組立一般図 S=Free



補強土壁工 展開図

【ルート2-擁壁4】

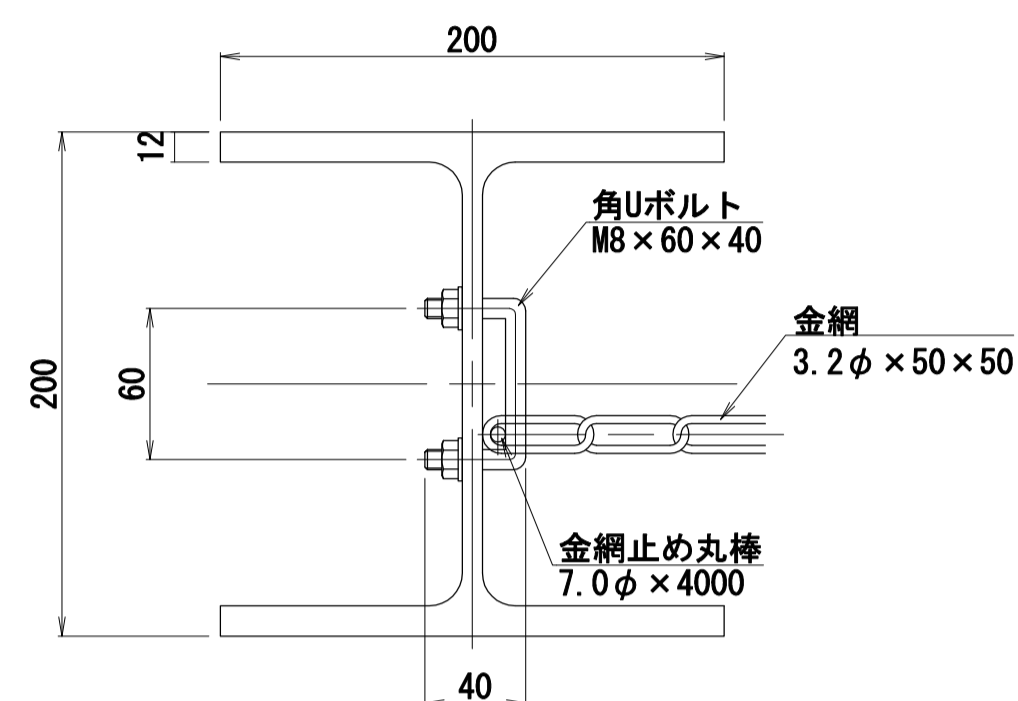
正面展開図 S=1:100



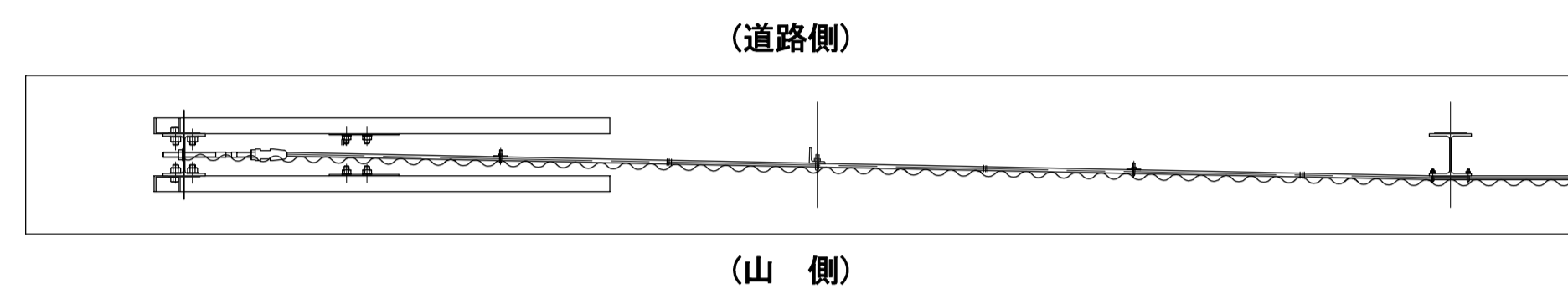
- 注記
1. Lは、設計計算により決定したストリップ長（実行長）を示す。
 2. 無印のスキンは、M4タイプを示す。
 3. 図中のCは、コーナー（屈曲点）位置を示す。
 4. () 内寸法（伸縮目地工寸法）については、壁面配置上の距離調整を目的としたものであり、施工時に同数値の再確認を行なうこと。
 5. -印についてはストリップの設置位置を示す。
ストリップ長 L=3.0m 及び L=3.5m の範囲の補強土盛土工については、盛土材を厳選し、入念な締固めを行うこと。
 6. □印のストリップは、笠コンクリート工に取付けた現場打設用コネクティブにストリップを設置する位置を示す。
尚、ストリップ長は、Lとする。

ロックフェンス RF-13 特別仕様

端末支柱金網取付部詳細図 S=1/2



平面図 S=1/30

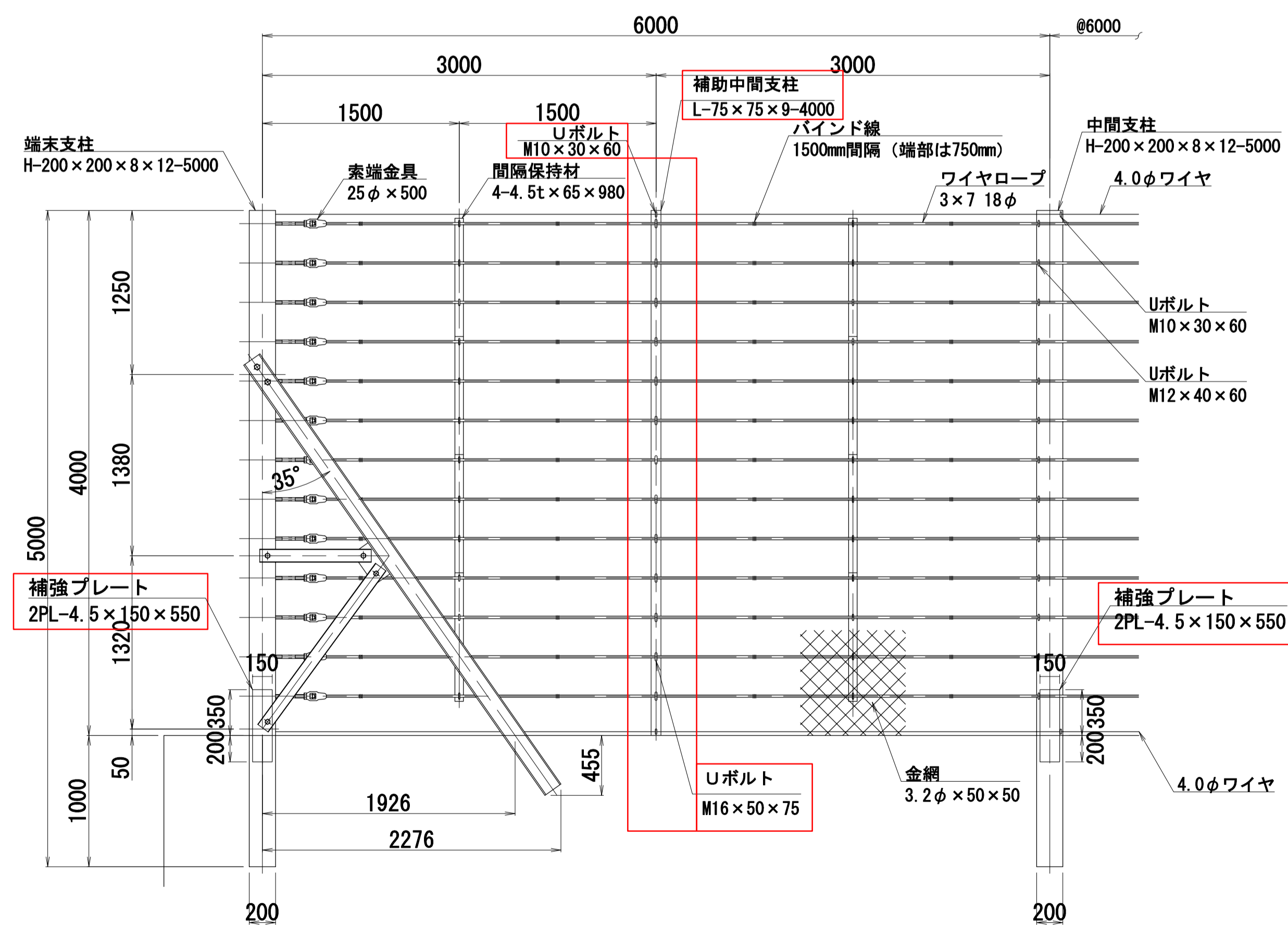
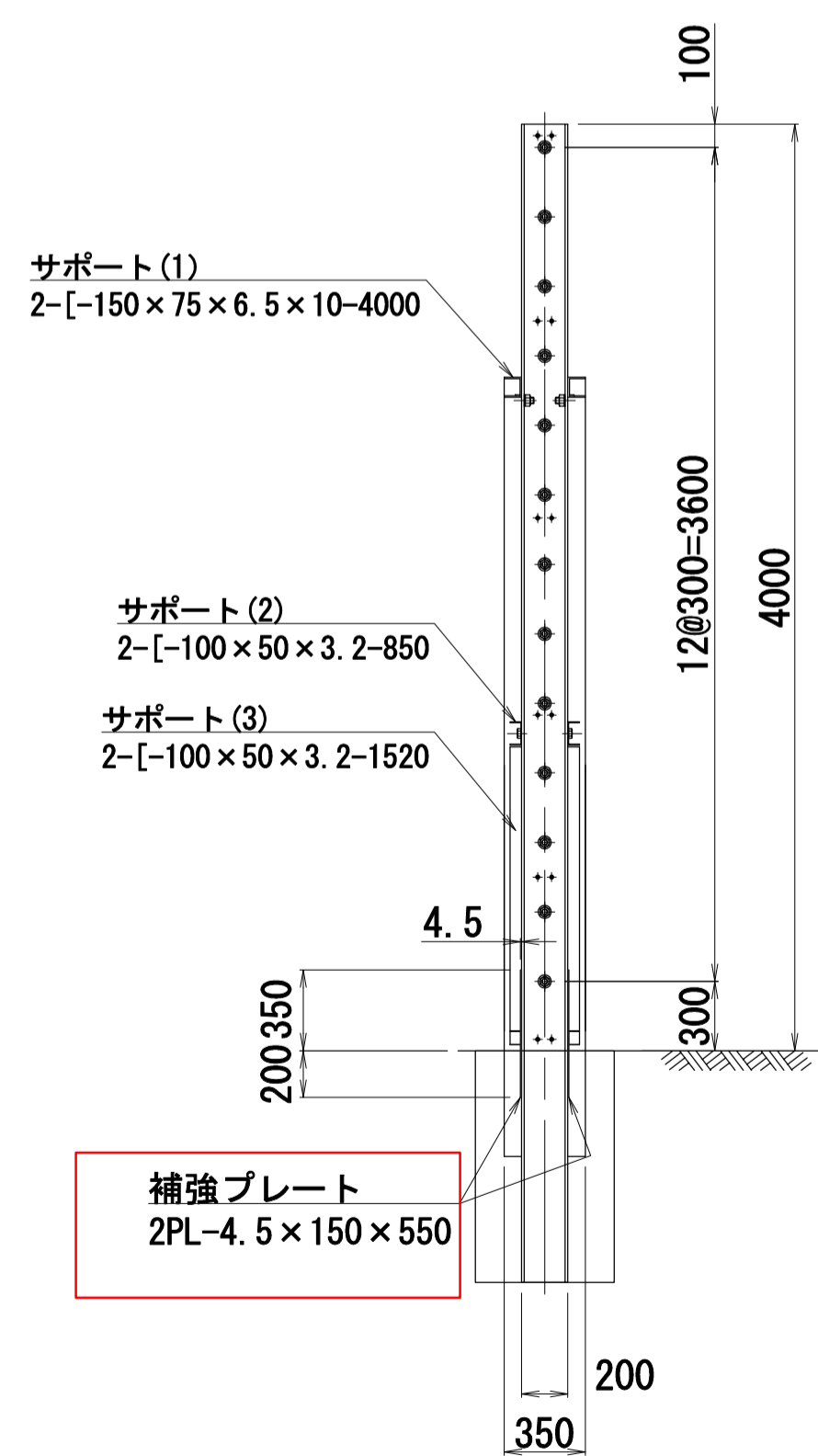


正面図 S=1/30

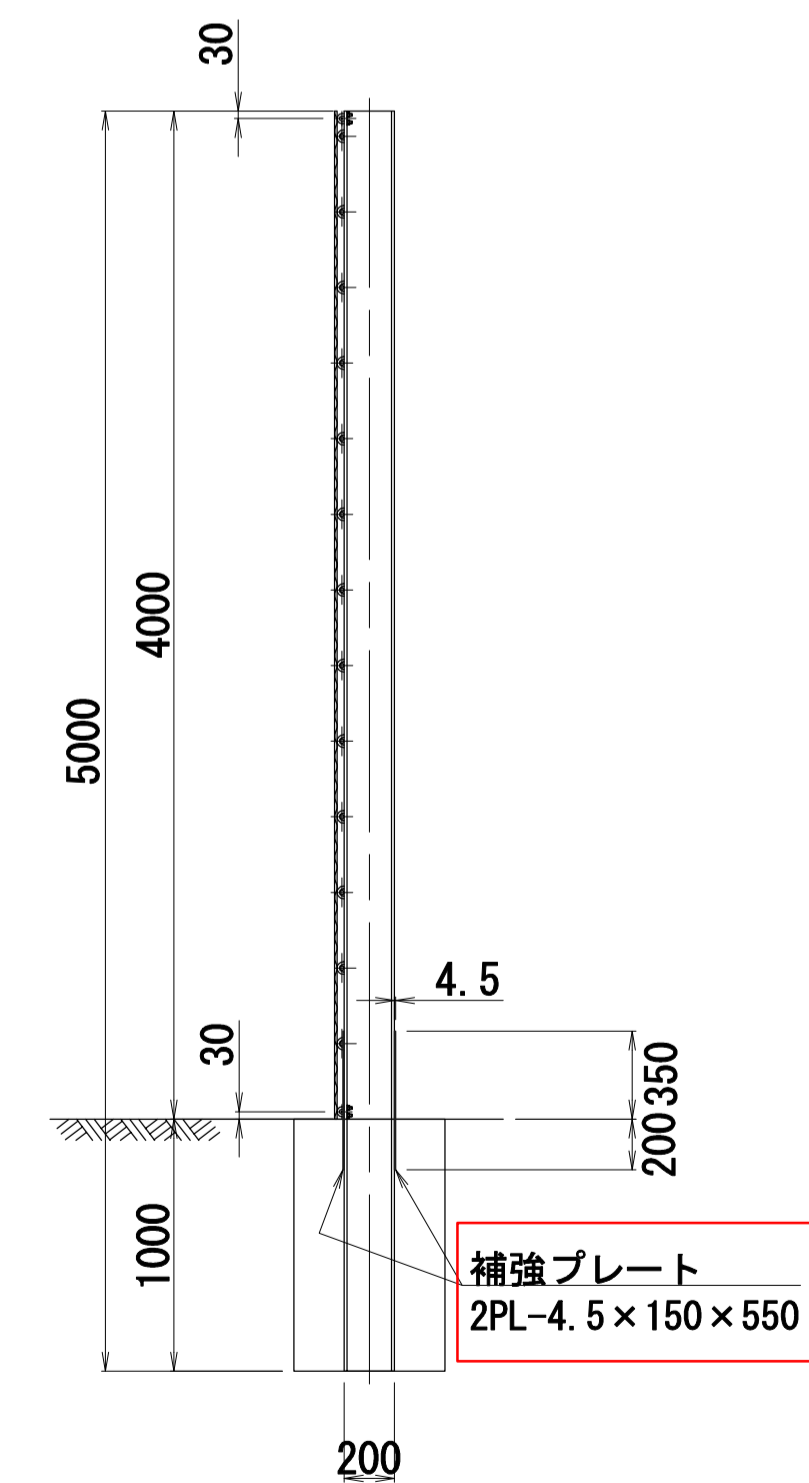
※: が見積対象

部材名	仕様	規格
補助中間支柱	L-75 x 75 x 9	HDZT77
Uボルト	M16 x 50 x 75	HDZT49
	M10 x 30 x 60	HDZT49
補強プレート	PL-4.5 x 150 x 550	HDZT77

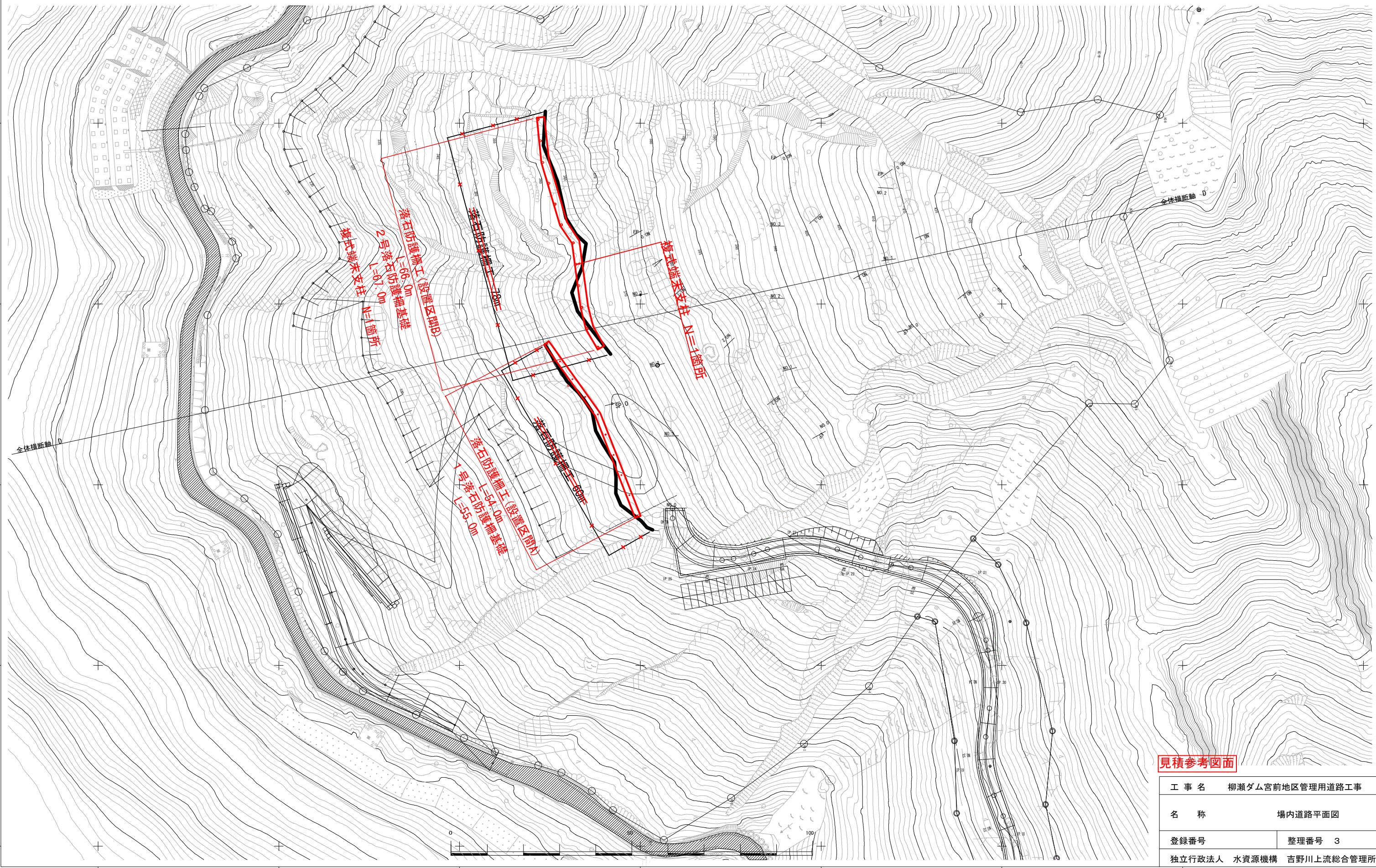
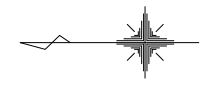
端末支柱側面図 S=1/30



中間支柱側面図 S=1/30



平面図 (2) S=1:500



見積参考図面

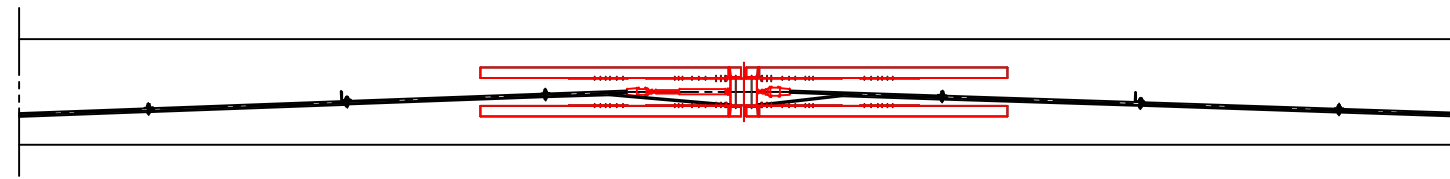
工事名	柳瀬ダム宮前地区管理用道路工事		
名称	場内道路平面図		
登録番号	整理番号	3	
独立行政法人 水資源機構 吉野川上流総合管理所			

落石防護柵 (標準図) その2

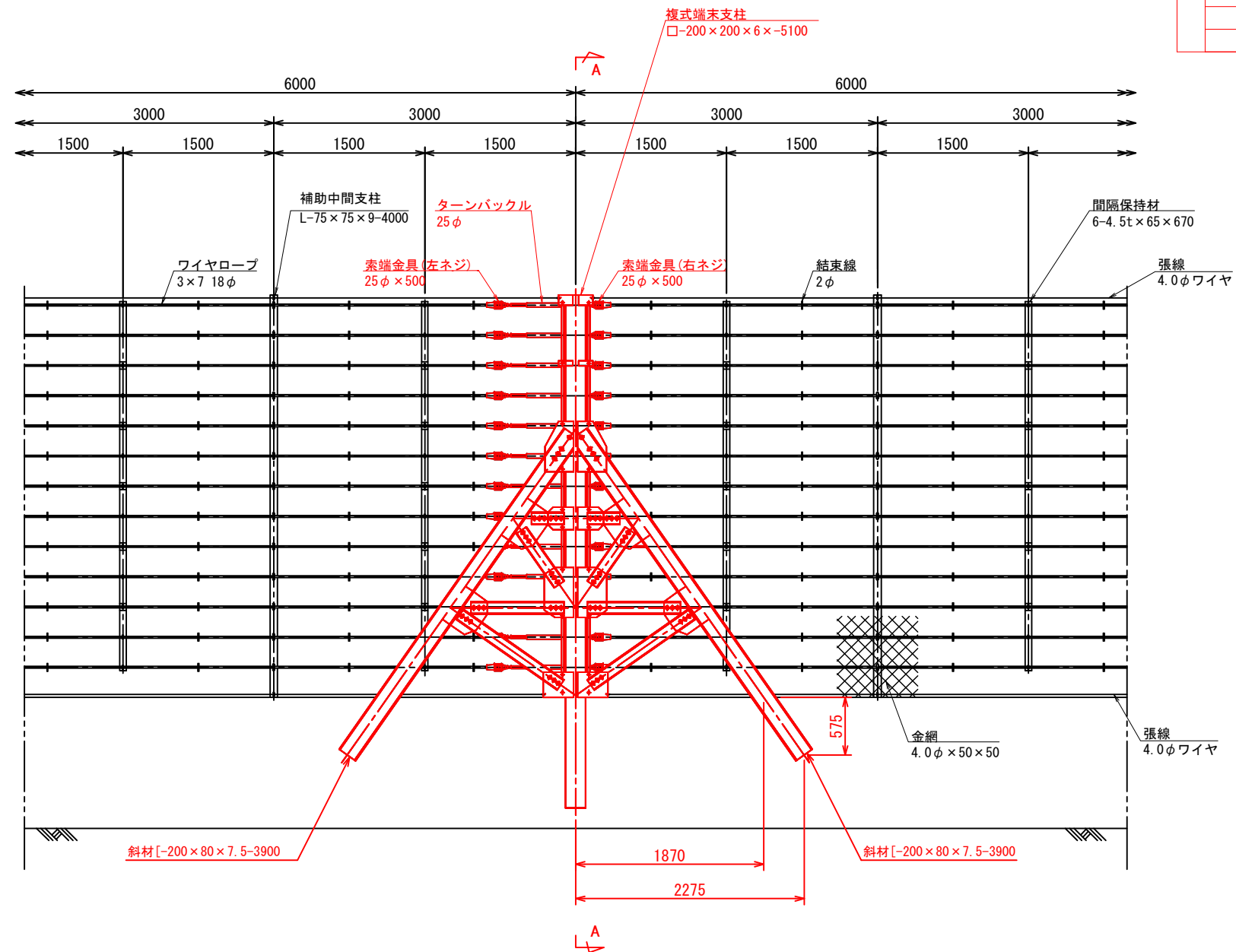
S=1:30

平面図

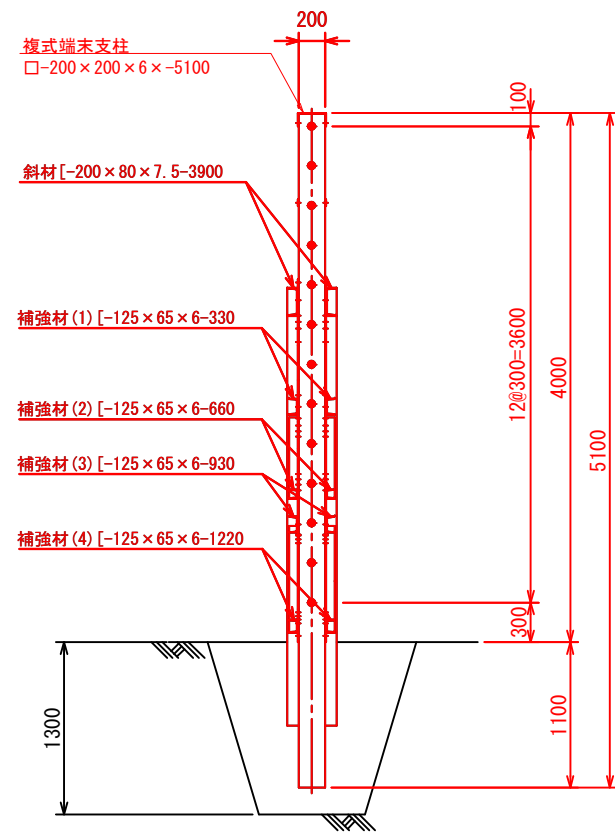
(川側)



(山側)



複式端末支柱
A - A



部品明細表

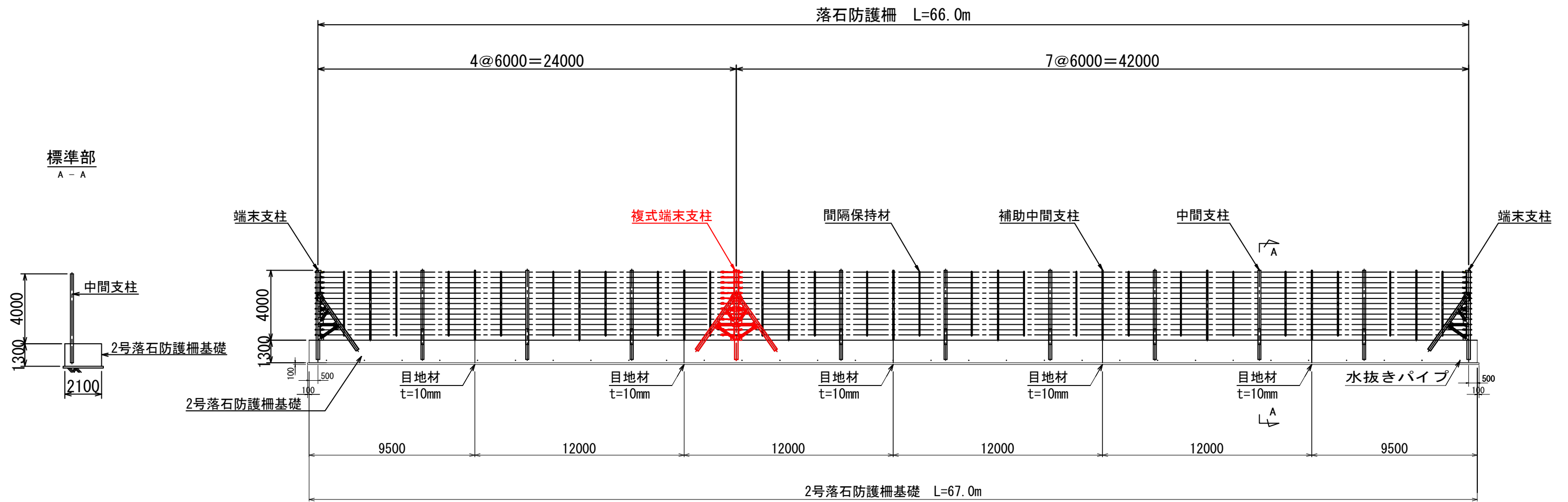
大別	項目	部品名	寸法 (mm)	数量	表面処理
複式 端末 支柱	端末支柱	□-200×200×8×6-5, 100		1	Znめっき
	斜材	[-200×80×7.5-3, 900		4	Znめっき
	補強材 (1)	[-125×65×6-330		4	Znめっき
	補強材 (2)	[-125×65×6-660		4	Znめっき
	補強材 (3)	[-125×65×6-930		4	Znめっき
構成	補強材 (4)	[-125×65×6-1, 220		4	Znめっき
	補強材取付用	M20×50 (B.N)		96	Znめっき
	補強材取付用	M24×280 (B.N)		2	Znめっき
	補強材取付用	M24×50 (B.N)		12	Znめっき
	金網取付板固定用	M10×40 (B.N)		20	Znめっき
	索端金具	25φ×500 (右・左ネジ)		26	Znめっき
	ターンバックル	25φ		13	Znめっき

見積参考図面

工事名	柳瀬ダム宮前地区管理用道路工事
名称	落石防護柵 (標準図) その2
登録番号	整理番号
独立行政法人 水資源機構 吉野川上流総合管理所	

落石防護柵展開図 (設置区間B)

S=1:100



見積参考図面

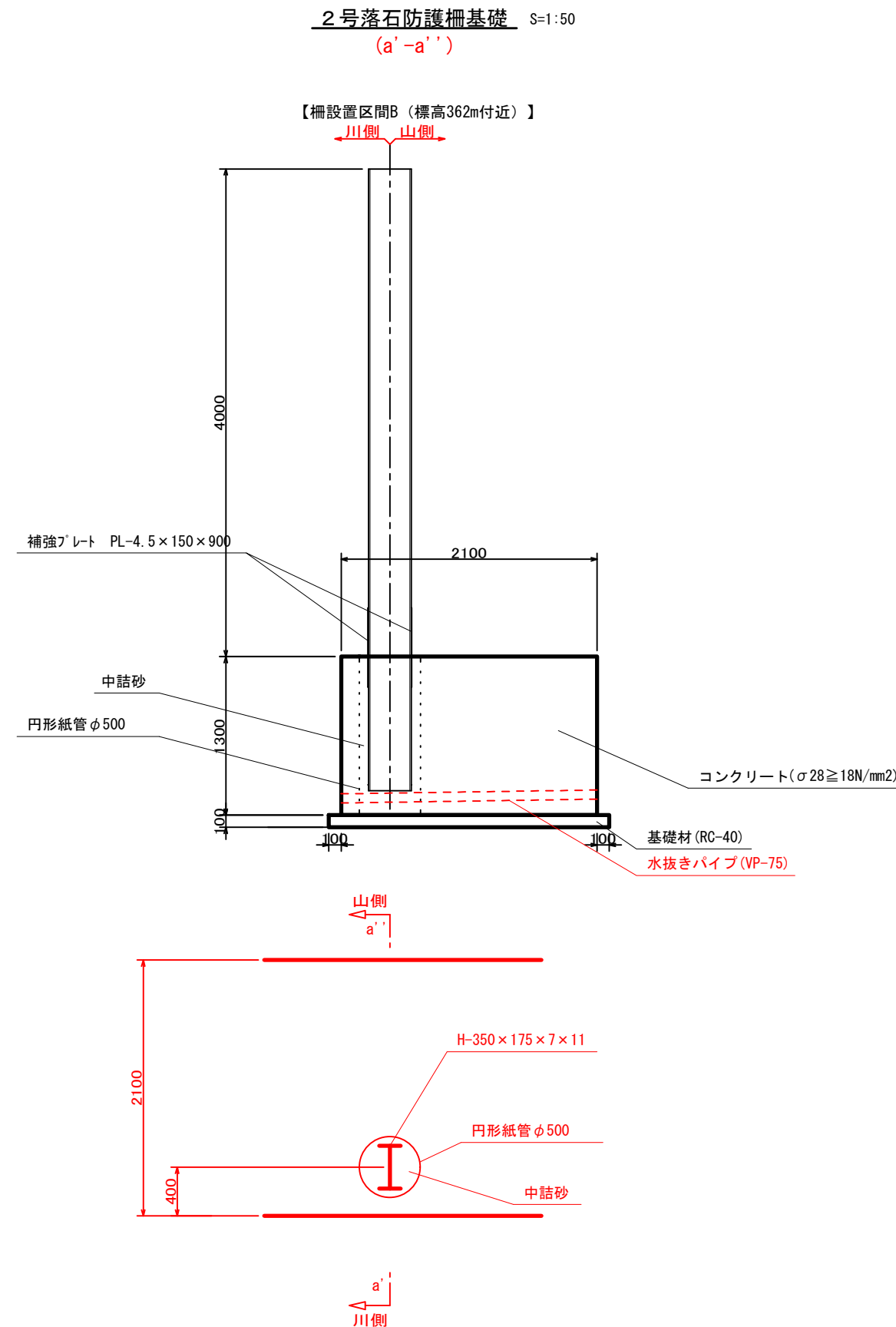
工事名 柳瀬ダム宮前地区管理用道路工事

名称 落石防護柵展開図

登録番号 整理番号

独立行政法人 水資源機構 吉野川上流総合管理所

落石防護柵工（断面図）



見積参考図面

工事名	柳瀬ダム宮前地区管理用道路工事
名称	落石防護柵工（構造図）
登録番号	整理番号
独立行政法人 水資源機構 吉野川上流総合管理所	